
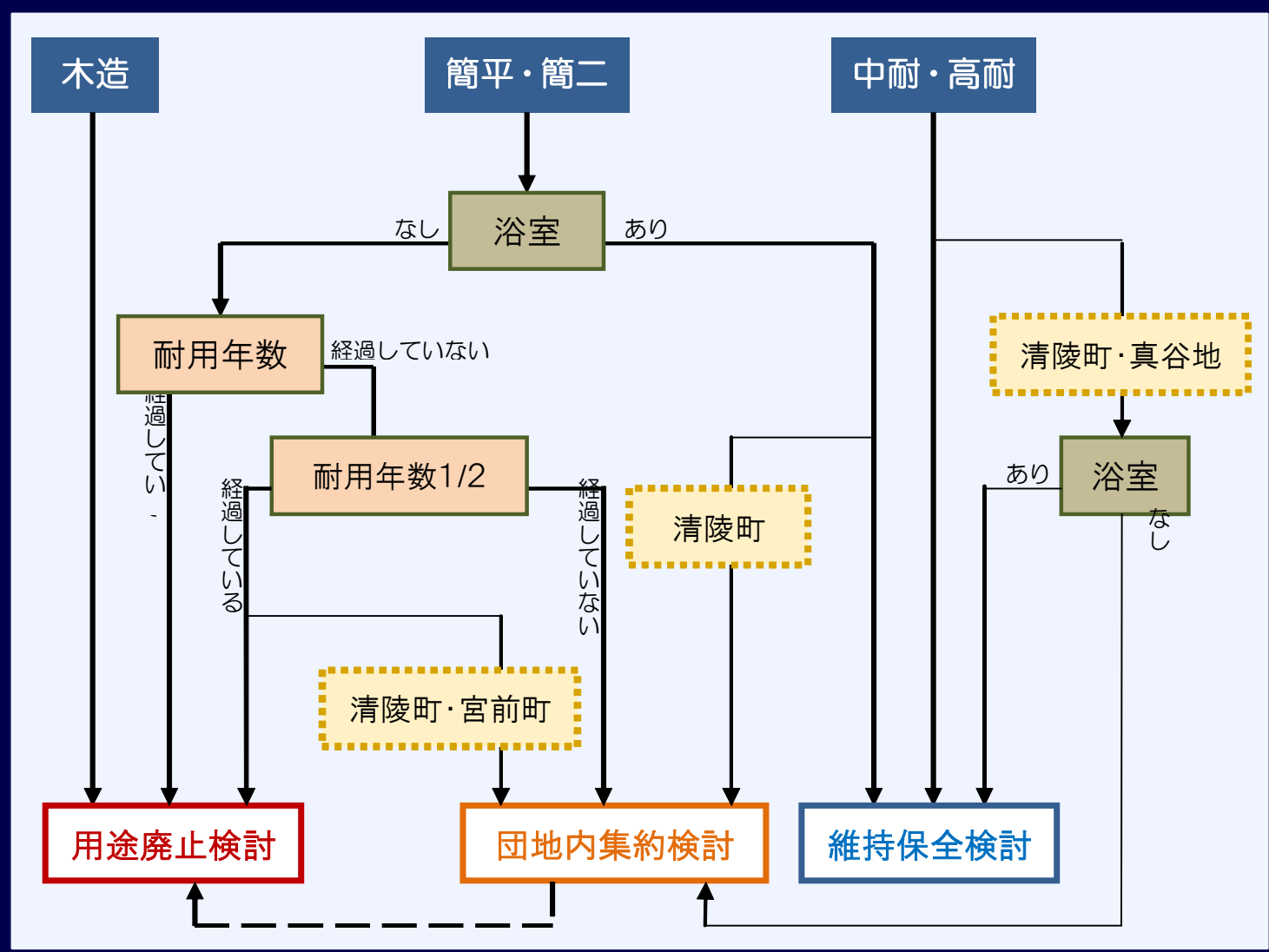


- 公住居住者の生活状況
 - ・ 利便性、住環境評価
 - ・ 暖房費、除雪費、銭湯代など生活上のコスト
- 住替意向
 - ・ 住替意向の有無
 - ・ 希望場所
 - ・ 住替える上での障害、要件など



- ・ 建物状況
- ・ 移転コスト

公住再編の基本的な考え方



対象世帯数
1,095

配布数
1,048

回収数
742

回収率
70.8%

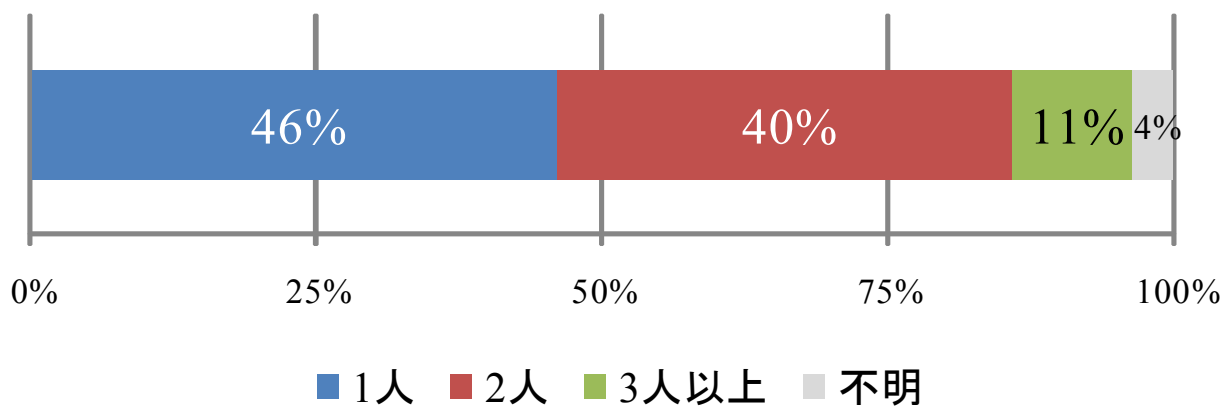
04-1

結果

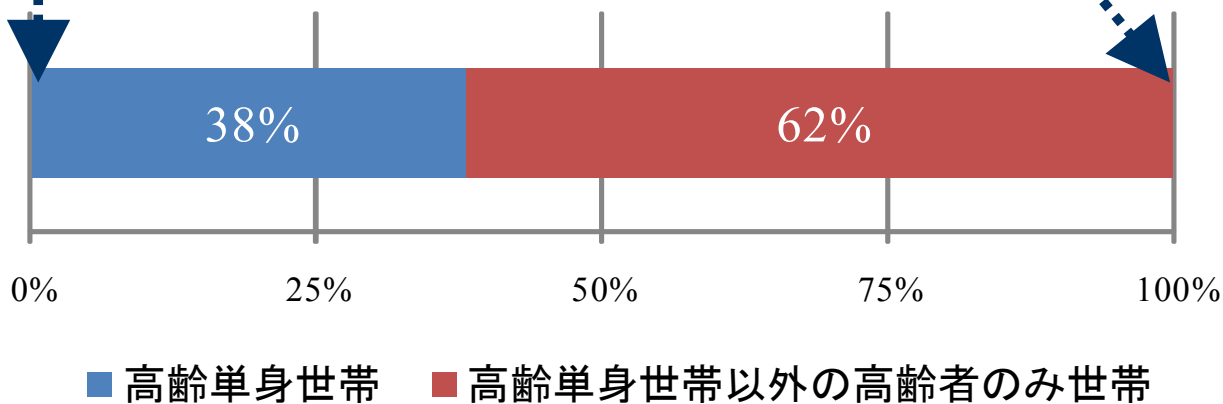
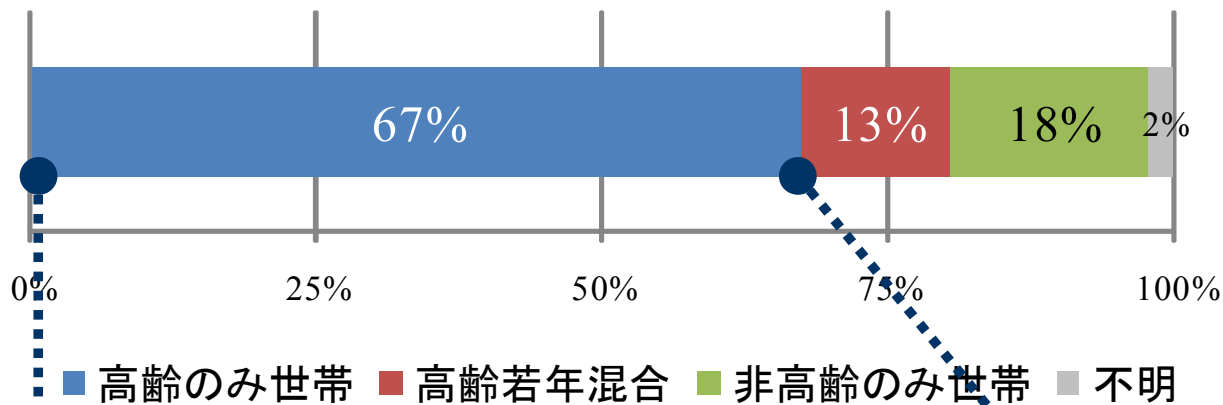
居住者属性

Hokkaido
Northern Regional
Building Research
Institute

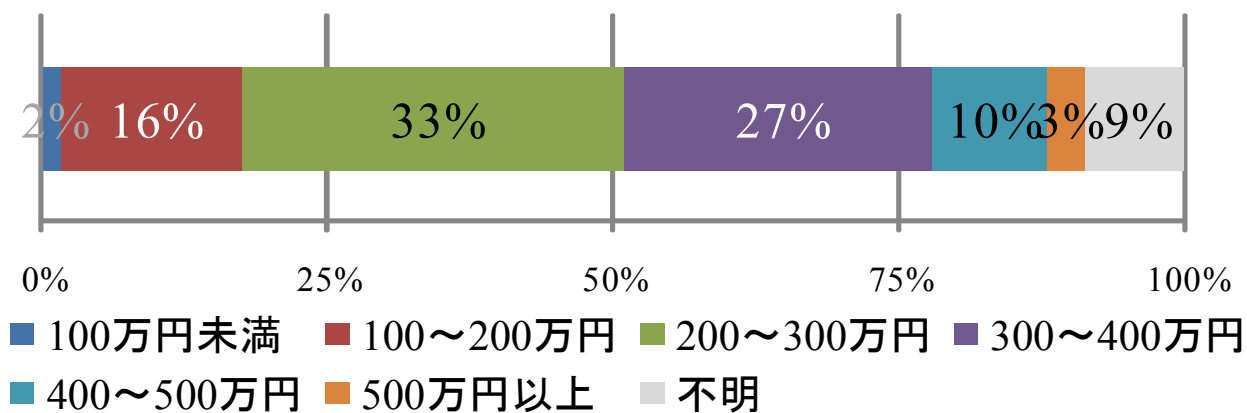
世帯人数別割合



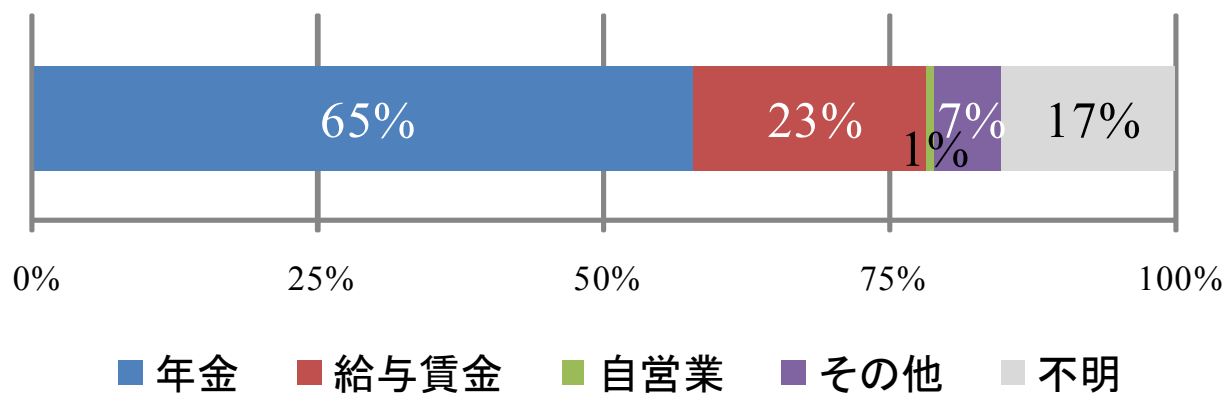
世帯人数特性



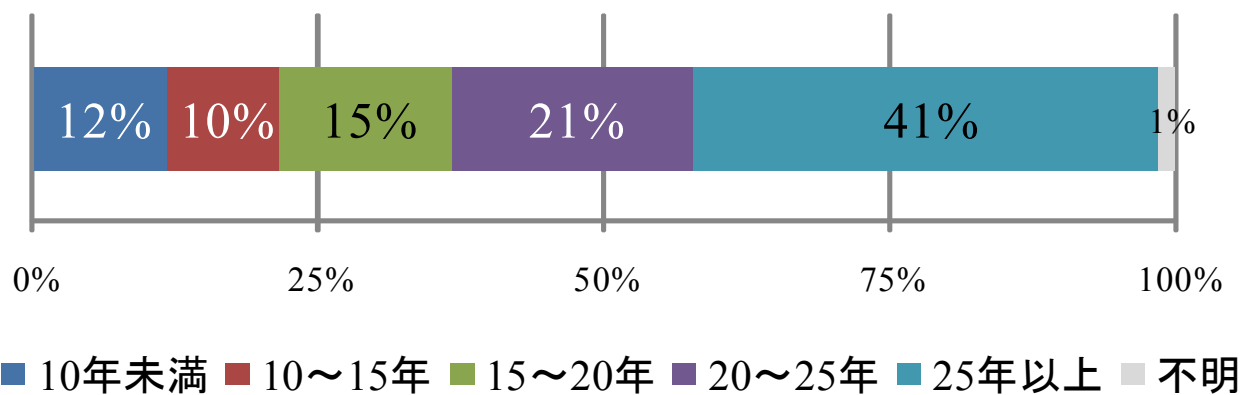
世帯の年間収入



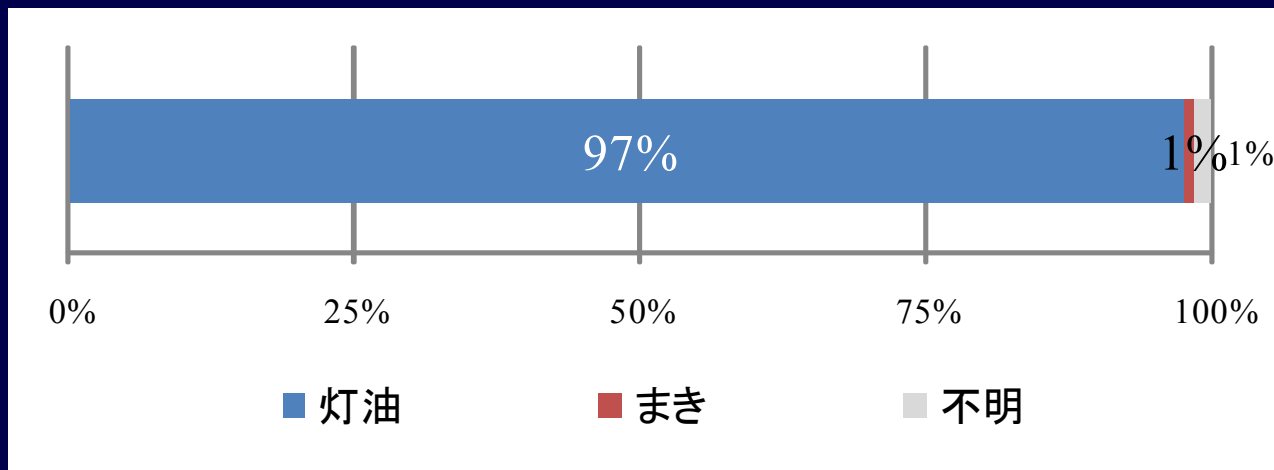
収入の種類



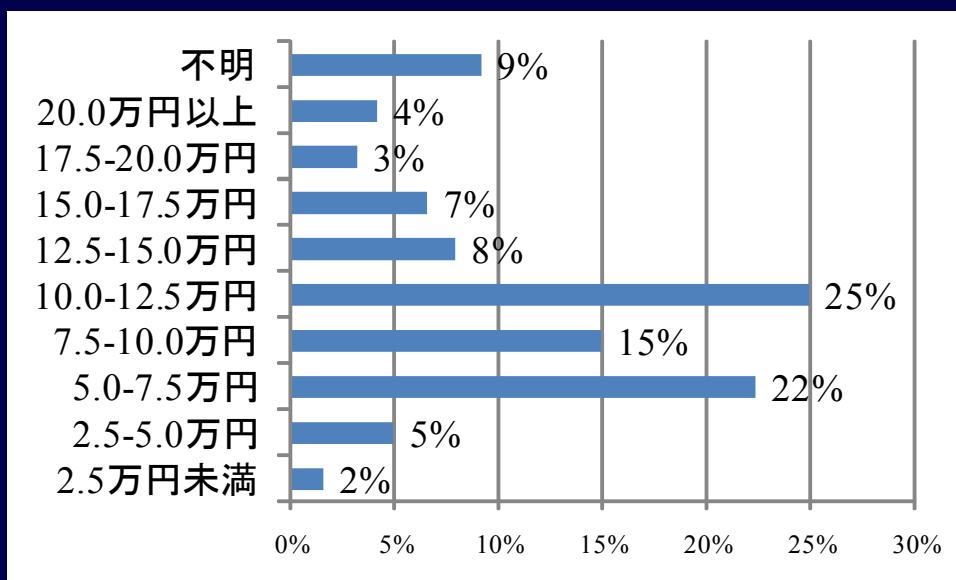
居住年数



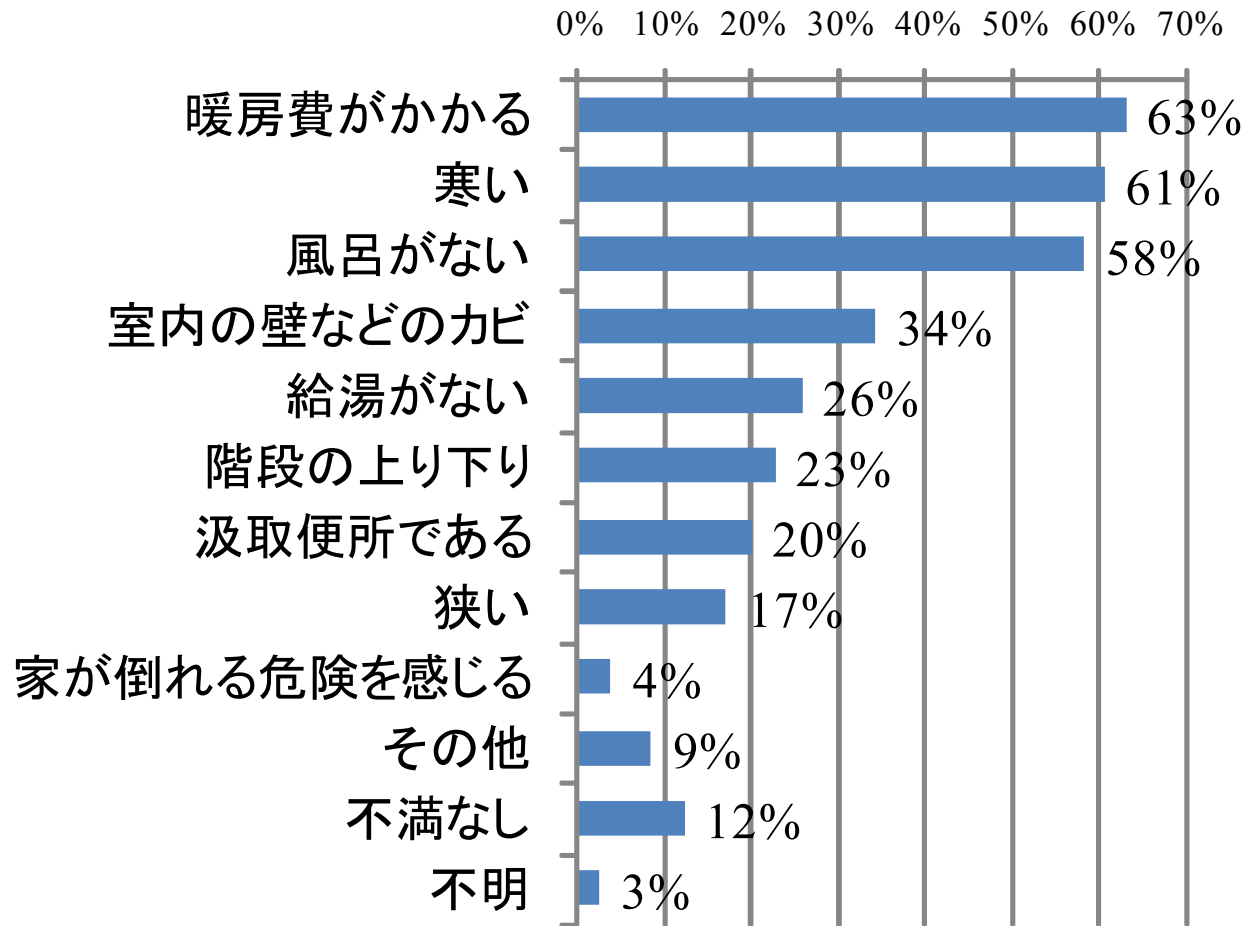
暖房熱源

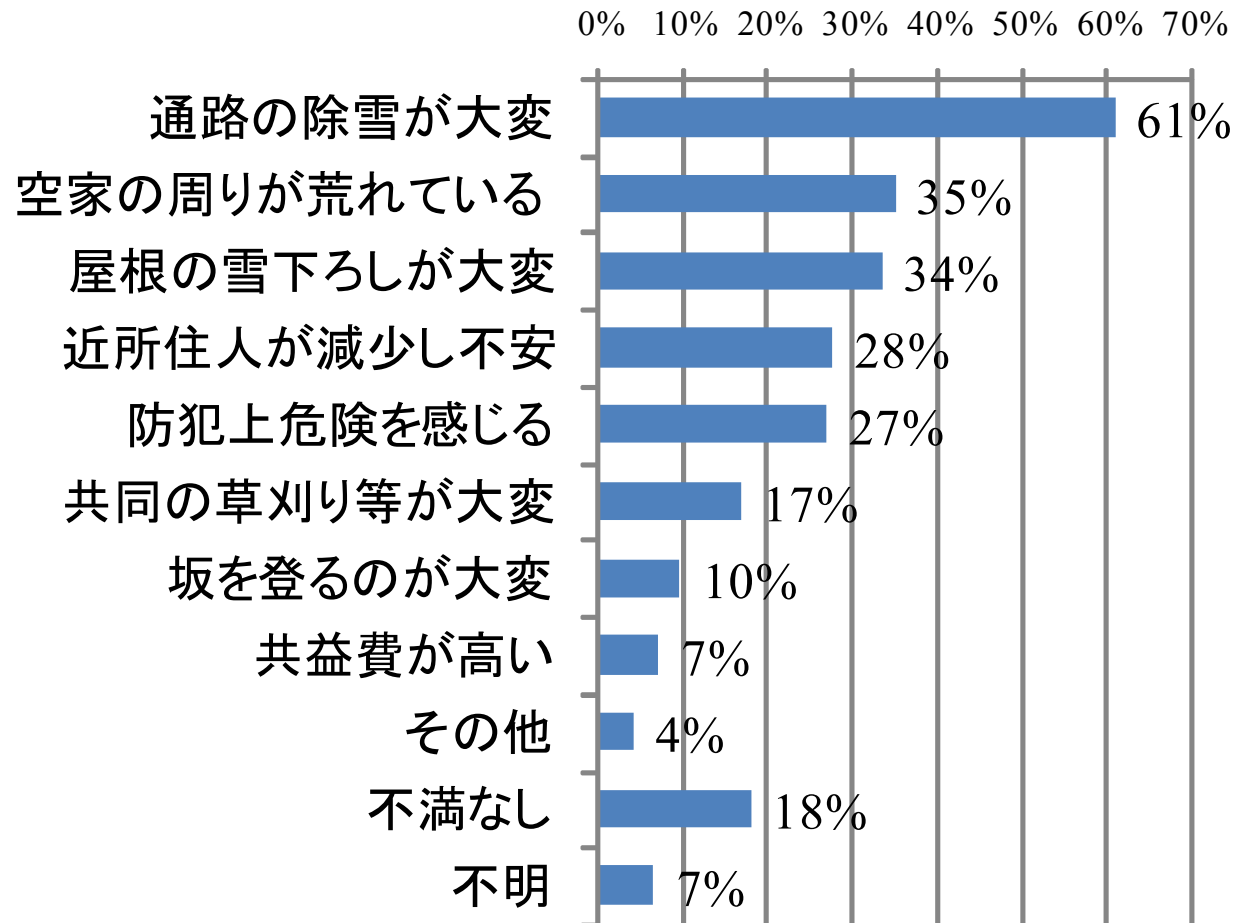


年間暖房費

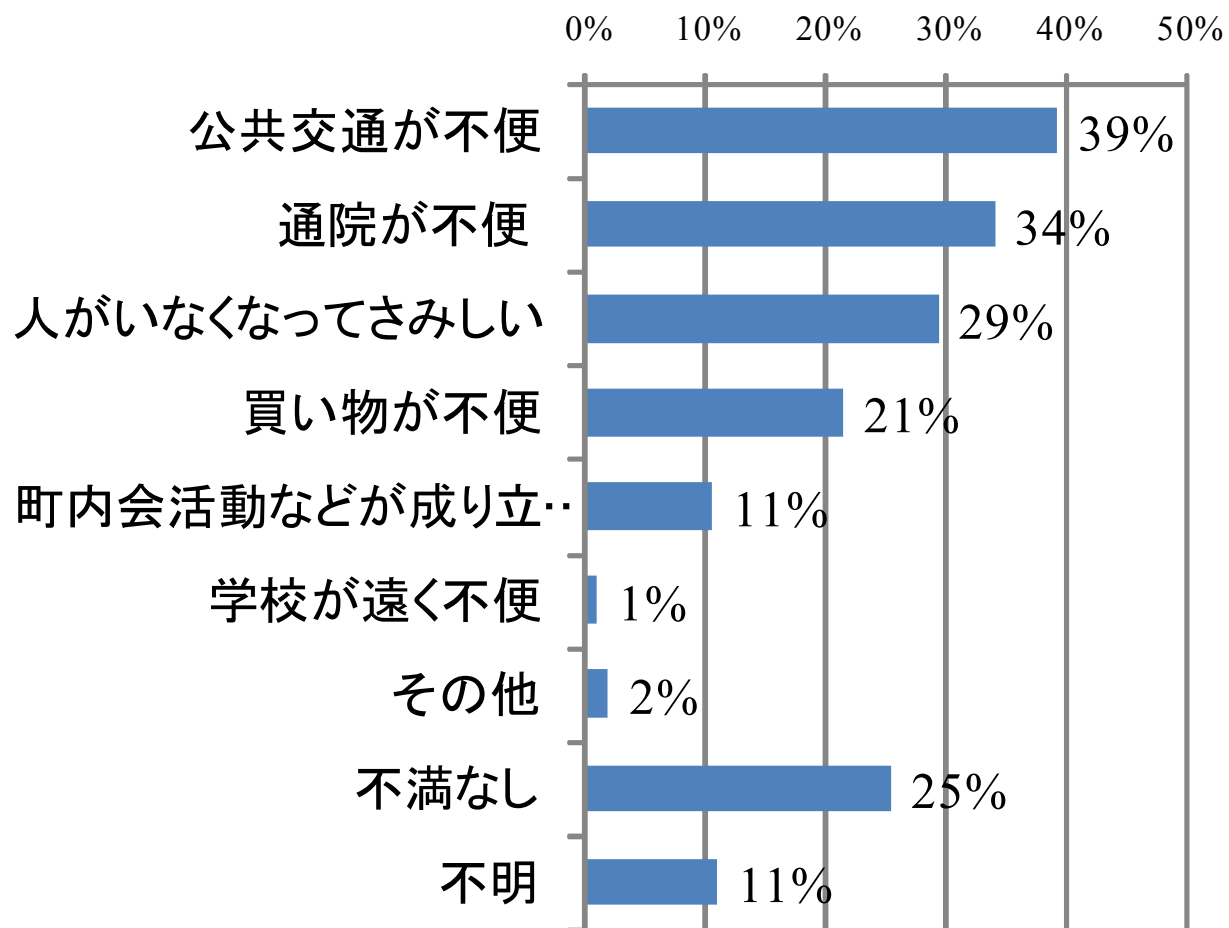


住宅の不満点



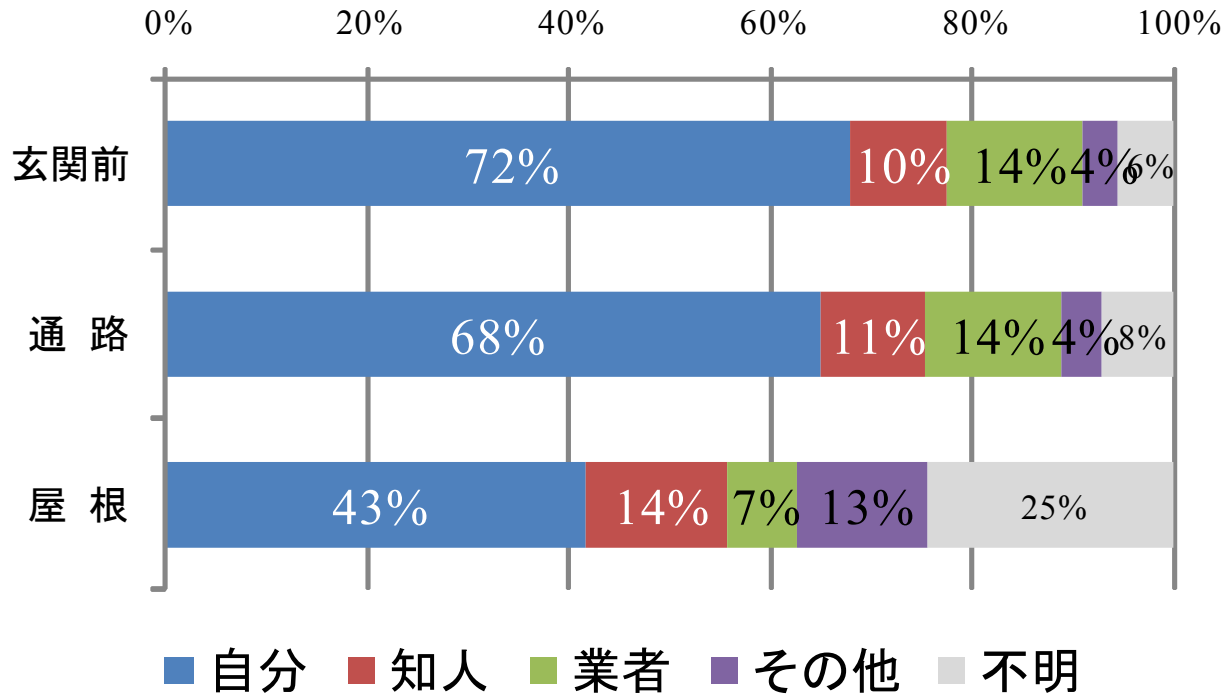


団地の不満点

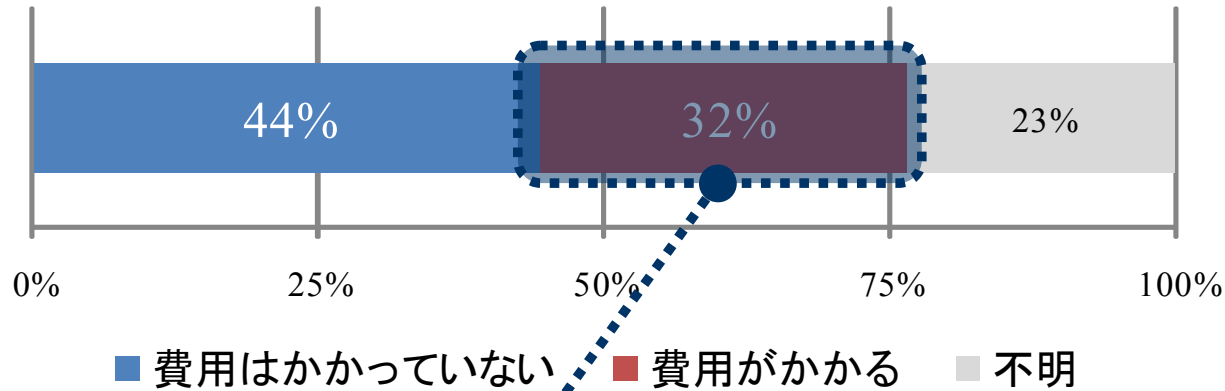


地区の不満点

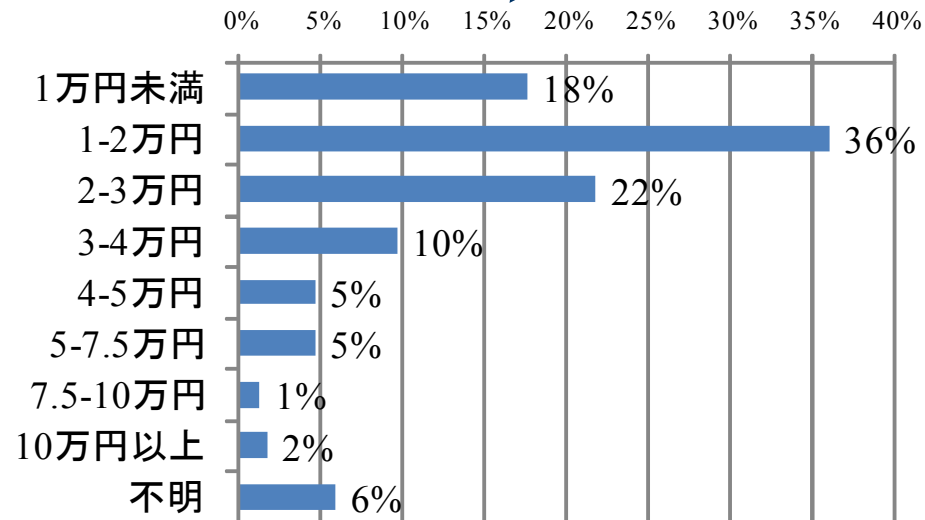
除雪場所と担い手



除雪費用の有無



年間除雪費用



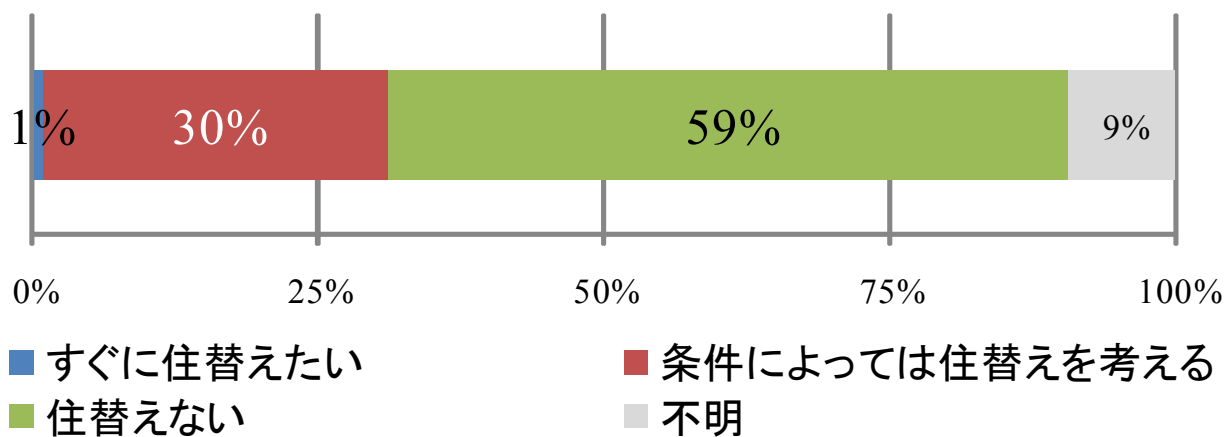
04-4

結果

住替意向

Hokkaido
Northern Regional
Building Research
Institute

市内の公営住宅への 住換意向

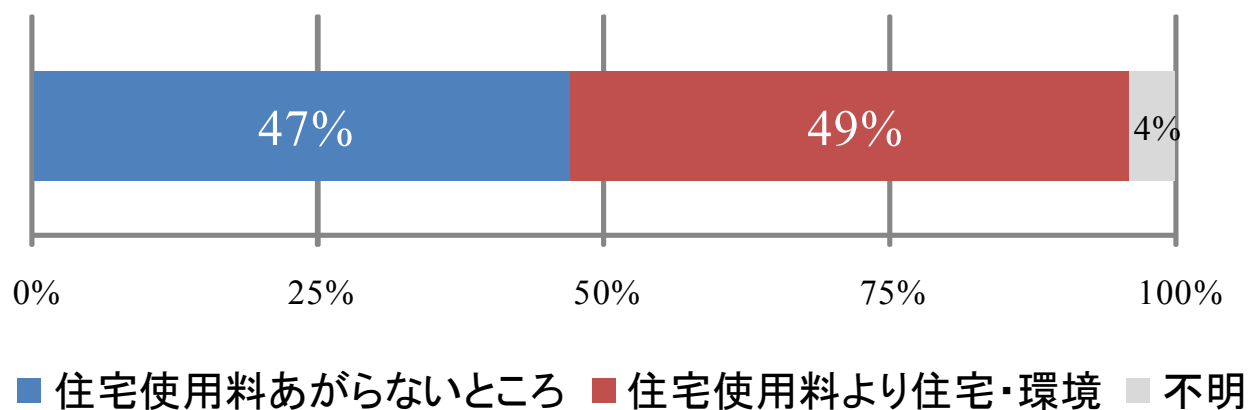


04-4

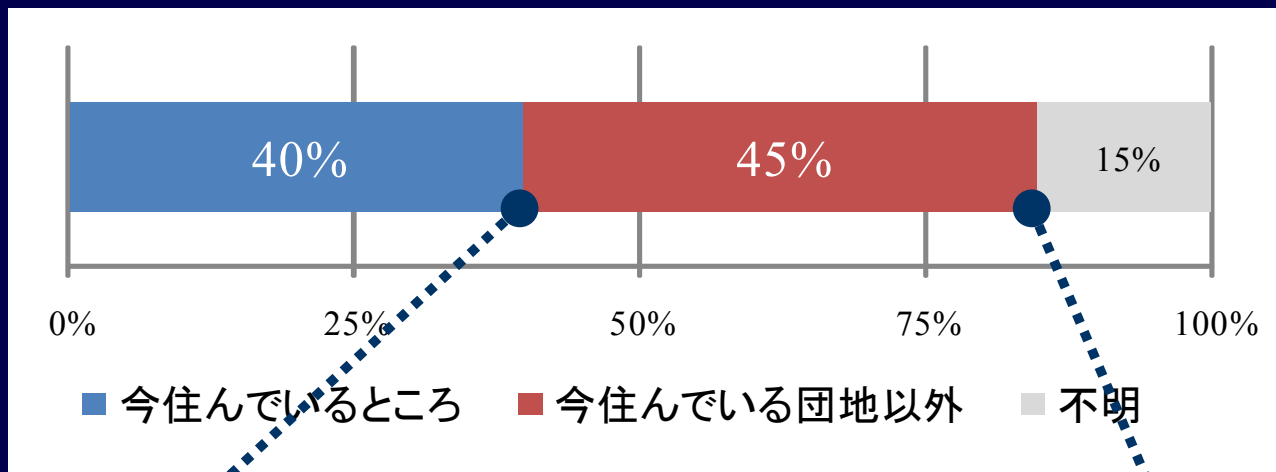
結果

住替意向

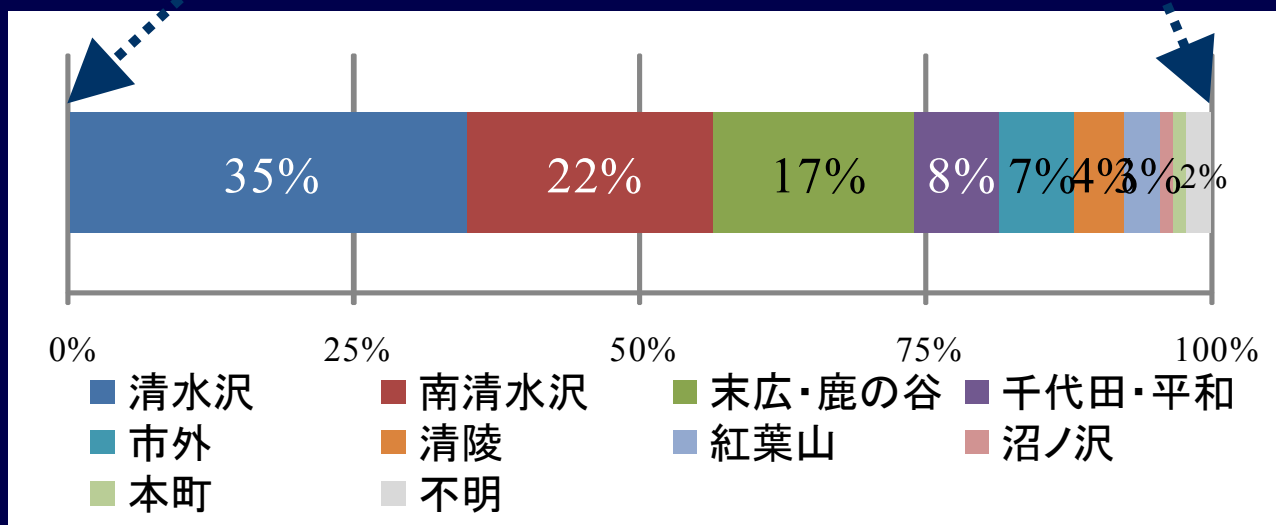
Hokkaido
Northern Regional
Building Research
Institute

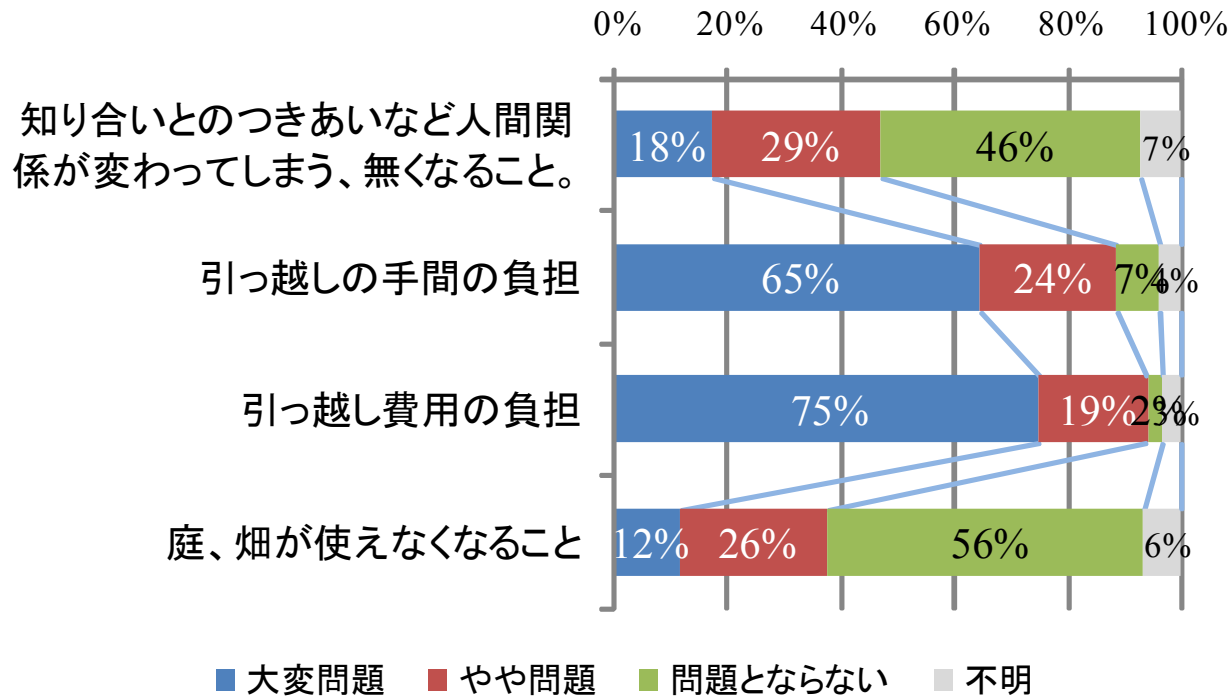


すぐに住換えたい人
条件により考える人
①住環境とお金



すぐに住換えたい人
条件により考える人
②住替たい場所





すぐに住換えたい人
条件により考える人
④何が問題となるか

■現状の問題点

○住宅建築の問題

- ・室内環境(寒さ、カビ)
- ・設備(風呂無し、汲取便所)
- ・バリアフリー(住戸内階段[簡二、階段無中耐])

○除雪負荷

- ・除雪の手間

○利便性

- ・公共交通(通院、買い物)

○コミュニティ

- ・人が減り不安(防犯上、雰囲気、相互扶助機能)

- 集約・再編に向けて
 - 居住者の住替によるメリットの明確化
 - ・ 生活コスト(暖房費、除雪費、汲取料・・・)
 - ・ 居住環境の向上(冬季温度、風呂、水洗)
 - ・ 集まって住もう安心(コミュニティ)
 - 市の公住経営収支の検討
 - ・ 修繕費、除雪費、移転費・・・
 - 住替えの受け皿の検討
 - ・ 集約する地区での公住ストックと整備
 - 退去住戸、空住戸の活用・処理